

経費関連業務の DX 基盤として SAP Concur を採用

2023 年 11 月 13 日

京都中央信用金庫（本社：京都府京都市、理事長：白波瀬 誠）は DX の更なる推進と、法改正に対応すべく、間接費管理基盤として株式会社コンカー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三村 真宗）の提供する SAP Concur を採用いたしました。

当金庫は 2023 年 8 月より全職員で利用を開始しており、経費精算・請求書業務のプロセスを 60%~70%削減、コーポレートカードデータの連携による誤入力・不正防止の実現、ペーパーレス対応による押印処理の廃止等、DX の実現による業務改革を実行しております。

当金庫は、今後もデジタル時代における競争力の維持・強化を図るべく、「DX 戦略」に基づいて、業務効率化やお客さま体験と営業活動の高度化など DX への挑戦を進めてまいります。

【導入効果】

SAP Concur の採用による効果は以下の通りです。

1. 業務効率化、生産性向上
規定チェックの自動化やペーパーレス対応で承認プロセスを合理化。入力や確認の工数を削減。
2. 法改正への対応
インボイス制度、電子帳簿保存法へ対応。今後も継続した対応とサポートを受けることが可能。
3. ガバナンス強化
経費利用状況の一元管理。改ざん不可のコーポレートカードデータの連携、データ分析機能により、誤入力や不正利用を防止。
4. 全職員の DX 体感に貢献
全職員が実施する間接費業務を DX 化し、全職員が DX の効果を実感。意識改革の一助に。

■ 株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010 年 10 月に設立されました。『Concur Expense（経費精算・経費管理）』・『Concur Travel（出張管理）』・『Concur Invoice（請求書管理）』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。



■ SAP Concur について

SAP Concur は、出張、経費、請求書管理を統合したソリューションを提供する世界有数のブランドであり、これらのプロセスの簡素化と自動化を追求しています。高い評価を得ている SAP Concur のモバイルアプリは、社員の出張をサポートし、経費を自動で入力し、請求書の承認を自動化します。AI を使いリアルタイムのデータを統合、分析することで、効率的な支出管理を行うことが可能です。SAP Concur のソリューションは、手間の掛かる作業をなくし、お客様の業務効率化に貢献、最高の状態でビジネスを進めることができるようサポートします。詳細は concur.com または SAP Concur ブログをご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

以 上